



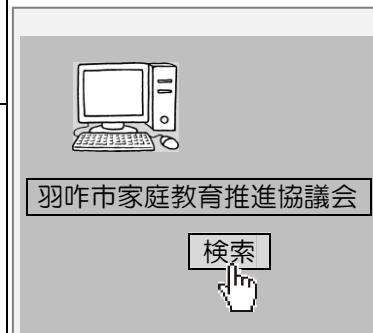
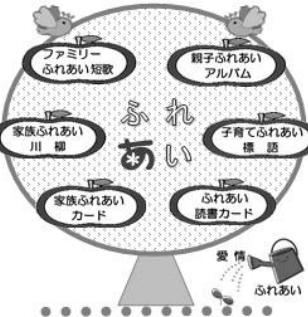
令和6年度 No.1

羽咋市家庭教育推進協議会の取り組み



昭和55年6月、より健やかな家庭づくりをめざし、市民憲章実践活動の一環として、市民ぐるみで家庭教育の推進を願い、【羽咋市家庭教育推進協議会】が設立されました。

家庭教育支援部会	乳幼児部会	児童部会	生徒部会	少年育成部会
子育てに関する情報紙の発行 家庭教育や子育てに役立つ情報を年間2,3回にわたり発信する。  <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 一例 もうやめた スマホ見るより 子とかいわ 父 </div>	親子ふれあい アルバム 募集期間：7～8月 親子で我が家家のアルバム作りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">11/3～4 市文化祭展示</div>	家族ふれあいカード 対象：全小学生・中学生 実施日：6月16日 方法：ノーテレビ・ノーゲームの日とし、家族でお話、家族のお手伝い、食事を一緒に食べる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">共催：羽咋市PTA連合会 家庭教育委員会</div>	毎月第3日曜日は「家庭の日」	巡回活動 薄暮時に羽咋市街を巡回する。 毎月2回実施予定
CAP講演会 大人ワークショップ  CAPとは、   Child Assault Prevention の頭文字をとったもので、子どもがあらゆる暴力から自分を守り、人権意識を高めるための人権教育プログラムです。  市内保育園・ 認定こども園(3ヶ所)	羽咋市ふれあい読書 対象：全乳幼児、小学校1～2年生 実施日：9月の1ヶ月間 方法：大人と子どもが読書し、 1日につき1マス進める。(10回コース)	 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新型コロナウイルス感染・ 災害状況等により、変更と なることがありますことを ご承知おきください。</div>	あいさつ運動及びインターネットや生活リズム に関する啓発カード入りのポケットティッシュ の配布 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">J R 羽咋駅前（東口） 年3回予定 (生徒部会)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">朝7:00～8:00</div>	年8回予定 (少年育成部会) 
	はくい福祉まつり 「遊ぼうコーナー」 10月20日(日) 午前10時～午後2時 羽咋体育馆他			サイバー巡回 ネット上の掲示板やブログの監視活動を行う。
	CAP講演会 大人ワークショップ 市内保育園・ 認定こども園(3ヶ所)	非行・被害防止講座 市内小学校(5ヶ所) 中学校(2ヶ所)		



【C A P 講演会】

C A Pとは、

Child Assault Prevention の頭文字をとったもので、子どもがあらゆる暴力から自分を守り、人権意識を高めるための人権教育プログラムです。市内保育所・保育園・認定こども園、小学校で実施しています。

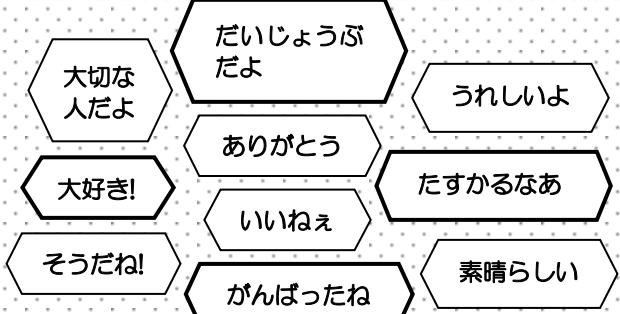
C A Pのメッセージは、あなたと子どもの信頼の絆を深めます

エンパワメントの言葉の

G I F T

子どもの心はホカホカと
あたたかくなります。

ギフト
子どもへ贈る言葉



あなたなら子どもに、どんな言葉をかけますか？

…毎月第3日曜日は…

『家庭の日』

石川県では、昭和41年から毎月第3日曜日を「家庭の日」としています。家庭の事情により、取り組み方は様々ではあるかと思いますが、ご家族でふれあいの時間をもっていただけたらと思います。

- ・「ノーテレビ・ノーゲームデー」として、取り組みましょう(一定の時間でも可)
- ・家族で一緒に遊んだり、運動をしたりしましょう
- ・夕食の準備など、子どもにお手伝いをしてもらいましょう
- ・家族と一緒に食事をしましょう
- ・家族で会話をしましょう



全国の【家庭教育】の取り組みを紹介します！

今回は、福井県敦賀市です！

「家庭教育 7つのすすめ」

- 1 自他の命を大切にする心を
- 2 子どもの成長にあった生活リズムを
- 3 仲間とつながる力や社会性を
- 4 心のよりどころや安心感を
- 5 自分を高める力や立ち直る力を
- 6 子どもの個性の伸長を
- 7 21世紀・情報化社会を生き抜く力を

敦賀市ホームページ「家庭教育支援」より

敦賀市ホームページ「家庭教育支援」



<https://www.city.tsuruga.lg.jp/kosodate/kosodate/kateikyouiku-7susume.html>



詳細については、
こちらからご覧ください

R6.1.1 能登半島地震 あれから5ヶ月が経ちました。皆様やお子様、地域の人は、この5ヶ月間をいかが過ごされたでしょうか。「心細い」「不安」「泣けてくる」「将来どうなるんだろう」…様々な想いを抱えていることと思います。元気に見えても、実は心が落ち込んでいる人は多いのではないでしょうか。大人にも子どもにも、外から分からぬ異変は起こっているかもしれません。気が付かないうちに心に空洞ができるかもしれません。そのような方は、ぜひこちらを参考にしてみてください。

災害時の子どもたちの心のケア 4つのポイント

- 1 「安心感」を与える
- 2 「日常」を取り戻すことを助ける
- 3 被災地の映像を繰り返し見せない
- 4 子どもは自ら回復する力があることを理解し、見守る

詳しくはこちら



本文は日本ユニセフ協会の許諾を得て掲載をしていますので、(公財)日本ユニセフ協会 ホームページより複製および、他への転載または送信を禁止します。